



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンテック

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	34,615	14.0	569	87.7	751	54.3	498	98.5
28年3月期第3四半期	30,376	6.4	303	△44.3	486	△54.0	251	△66.6

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 599百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 48百万円 (△95.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	25.74	—
28年3月期第3四半期	12.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
29年3月期第3四半期	42,328		29,684		70.1		1,539.38	
28年3月期	45,148		29,770		65.9		1,516.10	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 29,684百万円 28年3月期 29,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	24.00	24.00
29年3月期	—	—	—		
29年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期期末配当の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 4円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	7.2	1,100	△11.1	1,300	△8.6	800	△33.5	41.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	20,000,000 株	28年3月期	20,000,000 株
29年3月期3Q	716,689 株	28年3月期	364,106 株
29年3月期3Q	19,378,957 株	28年3月期3Q	20,179,237 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 平成29年3月期第3四半期の個別業績 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	23,710	12.8	441	34.1	696	21.6	510	38.4
28年3月期第3四半期	21,023	△0.8	329	△41.3	572	△42.8	369	△47.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	26.36	—
28年3月期第3四半期	18.30	—

② 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
29年3月期第3四半期	35,426		28,202		79.6	1,462.51
28年3月期	37,421		28,006		74.8	1,426.30

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 28,202百万円 28年3月期 28,006百万円

(2) 個別業績予想

平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	34,000	7.6	900	△24.6	1,100	△23.5	700	△29.5	36.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いているものの、中国およびアジア新興国の経済減速に加え、英国のEU離脱問題など、先行きが不透明な状況で推移しました。

建設業界におきましては、公共投資が底堅く推移するなか、民間設備投資は持ち直しの動きに足踏みがみられ、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、第11次中期経営計画目標の「安定的成長（ROEの安定的向上）を支える確固たる事業基盤の構築」のため、営業基盤の拡充、海外マーケット領域の拡大や各種リスクへの管理体制強化を図り、安定的な受注量と適正利益の確保および施工効率の向上に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高316億65百万円（前年同四半期比14.9%減）、売上高346億15百万円（前年同四半期比14.0%増）となりました。

利益面では国内工事の労務単価が高止まりするなか、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により営業利益5億69百万円（前年同四半期は営業利益3億3百万円）、経常利益7億51百万円（前年同四半期は経常利益4億86百万円）となり、投資有価証券売却益1億5百万円の計上などにより親会社株主に帰属する四半期純利益4億98百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億51百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

当第3四半期連結累計期間の売上高は231億88百万円（前年同四半期比19.5%増）となり、営業利益は12億93百万円（前年同四半期は、営業利益10億39百万円）となりました。

（東南アジア）

当第3四半期連結累計期間の売上高は107億56百万円（前年同四半期比5.8%増）となり、営業利益は1億73百万円（前年同四半期は、営業利益1億13百万円）となりました。

（その他アジア）

当第3四半期連結累計期間の売上高は7億9百万円（前年同四半期比13.8%減）となり、営業損失は1億81百万円（前年同四半期は、営業損失1億49百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ28億20百万円減少し、423億28百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等25億39百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ27億34百万円減少し、126億43百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等26億74百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ85百万円減少し、296億84百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月7日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,128,256	9,058,342
受取手形・完成工事未収入金等	18,487,205	15,947,222
有価証券	200,420	-
未成工事支出金	233,944	376,947
繰延税金資産	258,078	215,647
その他	1,454,735	1,682,775
貸倒引当金	△1,831,339	△1,773,339
流動資産合計	28,931,300	25,507,595
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,747,731	3,757,621
その他(純額)	2,437,709	2,300,980
有形固定資産合計	6,185,441	6,058,601
無形固定資産		
のれん	940,111	827,298
その他	150,052	305,521
無形固定資産合計	1,090,163	1,132,819
投資その他の資産		
投資有価証券	3,405,233	3,867,001
投資不動産(純額)	4,228,118	4,431,713
繰延税金資産	658,269	644,367
その他	775,152	787,076
貸倒引当金	△125,200	△101,000
投資その他の資産合計	8,941,573	9,629,157
固定資産合計	16,217,178	16,820,579
資産合計	45,148,479	42,328,175

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,460,897	7,786,728
短期借入金	1,186,797	1,113,011
未払法人税等	128,256	70,539
未成工事受入金	974,617	1,259,855
完成工事補償引当金	19,000	19,000
工事損失引当金	228,093	82,525
賞与引当金	228,426	2,552
その他	1,053,042	1,030,703
流動負債合計	14,279,132	11,364,916
固定負債		
繰延税金負債	434,843	594,102
役員退職慰労引当金	2,096	3,492
執行役員退職慰労引当金	15,918	20,278
退職給付に係る負債	3,835	5,433
その他	642,615	655,680
固定負債合計	1,099,308	1,278,986
負債合計	15,378,440	12,643,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	25,937,050	25,964,544
自己株式	△165,523	△379,090
株主資本合計	28,968,778	28,782,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	563,896	935,510
繰延ヘッジ損益	△9,149	△235
為替換算調整勘定	321,003	20,167
退職給付に係る調整累計額	△74,490	△53,875
その他の包括利益累計額合計	801,259	901,566
純資産合計	29,770,038	29,684,272
負債純資産合計	45,148,479	42,328,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	30,376,439	34,615,355
売上原価	27,075,064	30,992,246
売上総利益	3,301,374	3,623,109
販売費及び一般管理費	2,998,159	3,053,897
営業利益	303,215	569,212
営業外収益		
受取利息	11,730	12,566
受取配当金	61,790	63,826
受取地代家賃	241,055	253,168
その他	143,049	105,914
営業外収益合計	457,625	435,476
営業外費用		
支払利息	13,853	15,028
不動産賃貸費用	105,265	110,226
為替差損	82,946	52,840
その他	71,781	75,119
営業外費用合計	273,848	253,216
経常利益	486,992	751,471
特別利益		
投資有価証券売却益	31,150	105,286
受取和解金	22,271	-
その他	17,667	256
特別利益合計	71,090	105,542
特別損失		
固定資産除却損	39,961	46,510
その他	5,270	5,020
特別損失合計	45,232	51,530
税金等調整前四半期純利益	512,850	805,484
法人税等	261,629	306,728
四半期純利益	251,220	498,755
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	251,220	498,755

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	251,220	498,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,673	371,614
繰延ヘッジ損益	-	8,914
為替換算調整勘定	△310,507	△300,836
退職給付に係る調整額	29,159	20,615
その他の包括利益合計	△202,674	100,307
四半期包括利益	48,546	599,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,546	599,062
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,406,572	10,170,200	799,665	30,376,439	—	30,376,439
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,130	23,500	24,630	△24,630	—
計	19,406,572	10,171,331	823,165	30,401,069	△24,630	30,376,439
セグメント利益又は 損失(△)	1,039,810	113,661	△149,108	1,004,363	△701,148	303,215

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△701,148千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,188,267	10,717,884	709,203	34,615,355	—	34,615,355
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	39,070	—	39,070	△39,070	—
計	23,188,267	10,756,955	709,203	34,654,425	△39,070	34,615,355
セグメント利益又は 損失(△)	1,293,728	173,045	△181,790	1,284,984	△715,771	569,212

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△715,771千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	24,434,416	65.7	21,650,750	68.4	△2,783,666	△11.4
電力工事	9,318,016	25.0	5,571,107	17.6	△3,746,908	△40.2
空調給排水工事	3,000,065	8.1	4,018,212	12.7	1,018,147	33.9
機器製作	451,182	1.2	425,835	1.3	△25,347	△5.6
合計	37,203,681	100.0	31,665,906	100.0	△5,537,774	△14.9

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	20,399,655	67.1	20,861,043	60.3	461,388	2.3
電力工事	6,126,958	20.2	8,713,702	25.2	2,586,744	42.2
空調給排水工事	3,368,517	11.1	4,622,975	13.3	1,254,457	37.2
機器製作	481,307	1.6	417,633	1.2	△63,674	△13.2
合計	30,376,439	100.0	34,615,355	100.0	4,238,916	14.0